

福利 FUKURI KOCHI 高知

Vol.125
令和2年7月21日発行

●contents

令和元年度 決算の概要〔共済組合〕	23
令和元年度 決算の概要〔互助会〕	45
退職互助部制度のご案内	6
令和3年1月受診分から、退職互助部の 医療費補助金・配偶者医療費補助金の給付内容が変わります	7
これから利用できる保健事業のご案内	8 9
特定健康診査の受診券(セット券)を送付しました！	10
特定保健指導のご案内	11
『ベネフィット・ステーション』	12
『風しん』感染リスクが続いています！(保健師から)	13
出産のため勤務ができなくなったとき	14
組員や被扶養者が出産したとき／	15
被扶養者の資格確認を行います！ 医療費が高額になったときの給付	16 17
知っておきたい標準報酬制	18 19
障害厚生年金について／年金払い退職給付について	20 21
よくあるQ&A(年金)	22
令和2年度 教職員互助会の給付事業について	23
Hello! Doctor	24 25
ここにサプリを②6／六甲荘(兵庫宿泊所)のご案内	26
ペンリレー・我家のペット／作品応募のご案内	27
世界味めぐりの旅／高知会館からのお知らせ	28 29
各月の送金日・締切日等の一覧・各係の主な事業と問い合わせ先	30

令和元年度

決算の概要

令和元年度公立学校共済組合高知支部の決算が、6月2日に開催された支部運営審議会において承認されました。以下、その概要をお知らせします。

組合員数・被扶養者数

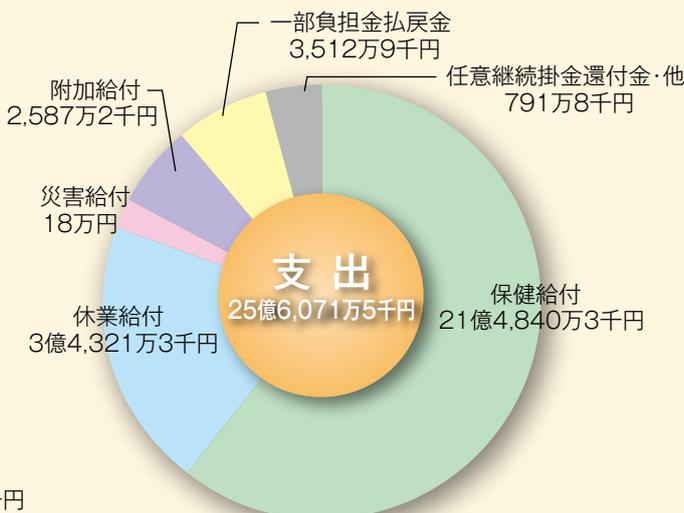
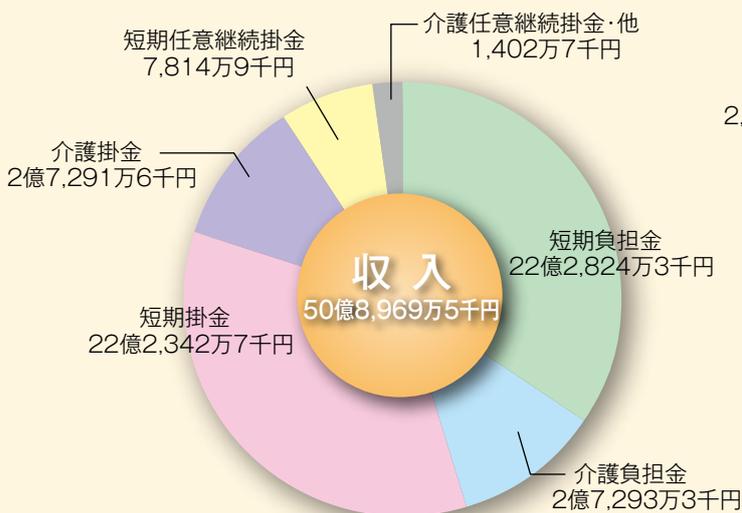
令和元年度末の組合員数は8,081人で、前年度に比べて44人の減少となりました。被扶養者数は6,120人で、前年度に比べて127人減少となりました。

区 分	組合員数(人)			被扶養者数(人)
	男	女	計	
一般組合員	3,438	4,450	7,888	6,120
船員組合員	17	0	17	
任意継続組合員	76	100	176	
合 計	3,531	4,550	8,081	

短期給付事業

組合員及び被扶養者の傷病・出産等に対する法定給付(医療費・出産費・休業給付など)と、共済組合が独自に行う附加給付等(一部負担金払戻金など)を行う事業です。

給付するための費用は、組合員の皆様からの掛金と、地方公共団体等からの負担金により賄われています。



(注)収支差額(約25億2,898万円)については、共済本部へ回送し、後期高齢者支援金などの拠出金に充当されます。

保健事業

組合員及び被扶養者の健康増進を図ることを目的に行っている事業です。

事業名	金額(千円)	利用人数(人)	事業名	金額(千円)	利用人数(人)
泊ドック	22,359	585	保育等補助	1,873	172
1日ドック	129,537	3,949	ヘルスアップセミナー(健康管理講座)	885	74
婦人健診	3,518	254	ベネフィット・ステーション	9,804	7,891
脳ドック	2,723	145	ライフプランセミナー(R1~)	146	56
被扶養配偶者婦人検診(R1~)	739	80	災害見舞金	0	0
宿泊施設利用補助	2,455	982	特定健診・特定保健指導諸費用	22,743	—
芸術鑑賞	11	28	事務費	651	—
合 計			合 計	197,444	14,216

公立学校共済組合高知支部

長期給付事業

組合員又は遺族の退職(老齢)、障害及び死亡に対する年金給付を行う事業で、組合員の皆様からの保険料(又は掛金)と、地方公共団体等からの負担金を財源としています。

給付事務は全て共済組合本部で行われ、支部においては保険料(又は掛金)、負担金の収納及び標準報酬の記録管理を行っています。収納額は本部へ送金し、年金の原資に充てられています。

経 理	内 容	令和元年度の収納額	
厚生年金保険経理	厚生年金に関する経理	組合員保険料	46億4,766万7千円
		負担金	81億2,360万6千円
		その他	23万4千円
		総額	127億7,150万7千円
経過的長期経理	一元化前の旧職域部分の年金に関する経理	負担金	1億5,113万5千円
		その他	1千円
		総額	1億5,113万6千円
退職等年金経理	一元化後に新たに創設された退職等年金に関する経理	掛金	3億8,096万2千円
		負担金	3億8,096万6千円
		その他	1万6千円
		総額	7億6,194万4千円

貸付事業

組合員が住宅の取得や車の購入、結婚などのため、臨時に資金を必要とする場合に貸付けを行う事業です。

種 別	件 数	金額(千円)
一 般 貸 付	109	151,000
住 宅 災 害 貸 付	0	0
住 宅 貸 付	7	67,600
教 育 貸 付	26	51,400
災 害 貸 付	0	0
医 療 貸 付	1	600
結 婚 貸 付	0	0
葬 祭 貸 付	0	0
高 額 医 療 貸 付	0	0
出 産 貸 付	0	0
貸 付 金 総 額	143	270,600

住宅事業

公立学校共済組合の教職員住宅の建設に対する資金の融資は、平成24年度末をもって廃止されました。

宿泊事業

組合員とその家族の福利厚生のために設立された宿泊施設「高知会館」の経営実績です。

新型コロナウイルスによる影響が大きく、経常損益が2,142万3千円の赤字となる厳しい経営状況となりました。

経 常 収 益	3億 365万3千円
経 常 費 用	3億2,507万6千円

部 門 別	利用人員(人)
宿 泊	7,662
会 議	70,303
宴 会	30,189
レストラン	38,241



令和元年度 決算の概要

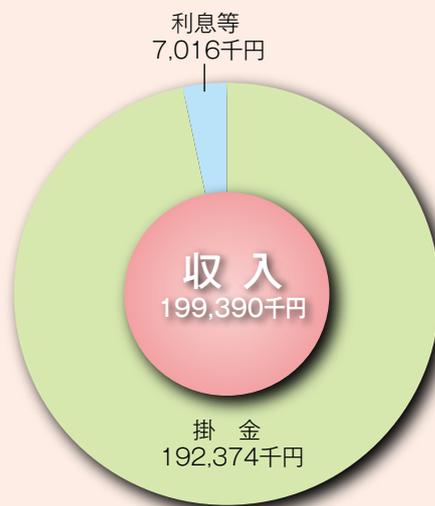
令和元年度「互助会の決算」は、6月8日の理事会及び6月25日の評議員会で承認されましたので、その概要をお知らせします。

一般互助部 会員数及び収入、支出は、次のとおりです。

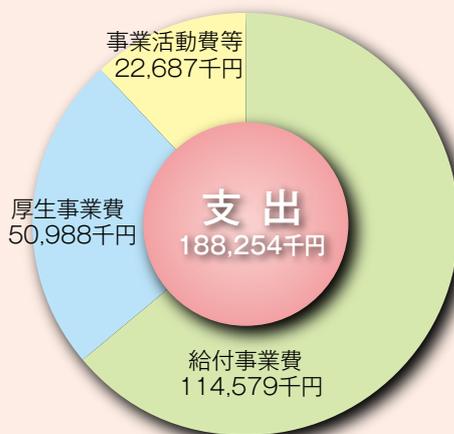
会員数		7,292人
事務局等		239人
県立大学		270人
高等学校等		2,240人
小・中学校		4,277人
共済組合等		33人
その他		233人

収入	199,390,224円
支出	188,254,918円
収支	11,135,306円

給付事業		
医療費補助金	67,604,800円	30,947件
家族医療費補助金	19,881,100円	9,279件
出産祝金	5,060,000円	253件
災害見舞金	10,000円	1件
傷病見舞金	6,333,000円	283件
死亡弔慰金	4,150,000円	170件
結婚祝金	2,840,000円	142件
退職慰労金	4,410,000円	441件
入学祝金	1,590,000円	159件
銀婚祝金	2,700,000円	135件
小計	114,578,900円	41,810件



厚生事業		
人間ドック補助	41,171,730円	4,463人
海外派遣助成	50,000円	1人
広報誌等配付	707,404円	—
リフレッシュ助成	9,059,204円	342人
小計	50,988,338円	4,806人



事業活動費等	22,687,680円
--------	-------------

高知県教職員互助会

退職互助部

会員数及び収入、支出は、次のとおりです。

会員数	15,741人
現職会員	5,229人
特別会員	7,112人
特別会員の届出配偶者	3,400人

収入 268,662,969円
支出 434,851,273円
収支 △166,188,304円

給付事業

医療費補助金	140,091,600円	41,864件
配偶者医療費補助金	30,916,600円	7,685件
弔慰金	5,922,864円	184件
脱退一時金	48,593,369円	77件
単身者一時金	100,936,320円	202件
長寿祝金	14,380,000円	533件
小計	340,840,753円	50,545件

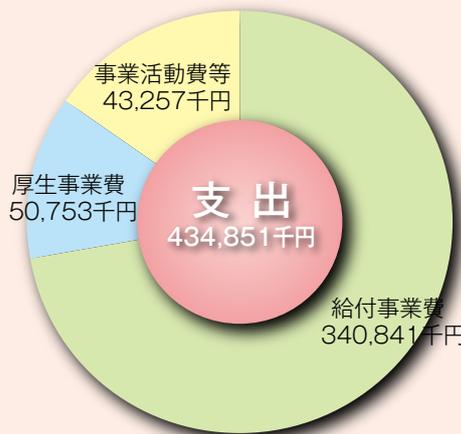
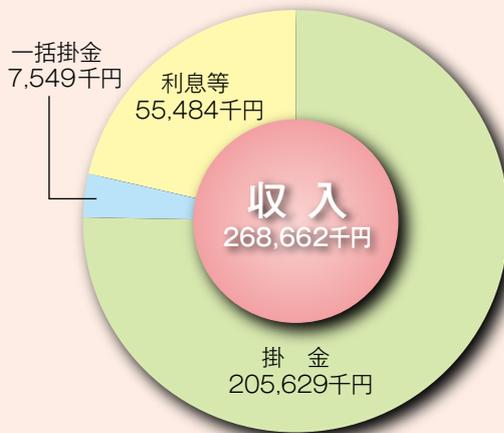
厚生事業

入院見舞金	21,884,000円	575件
旅行補助	3,780,000円	378件
支部活動助成	17,553,782円	—
指定宿泊施設利用補助	1,302,000円	868件
互助会館の運営事業	2,354,400円	—
「友の便り」の発行	1,207,960円	—
弔慰事業	1,990,000円	226件
サークル活動支援事業	33,195円	—
普及啓発事業	648,092円	—
小計	50,753,429円	2,047件

事業活動費等 43,257,091円

法人会計

管理費 4,433,597円



退職互助部制度のご案内

互助会では、退職後の医療給付を始め、各種の福利厚生事業を実施する「退職互助部制度」を設けています。

退職互助部制度に加入されると、退職後も引き続き給付事業や厚生事業を受けることができます。この機会に、退職互助部制度への加入について是非ご検討ください。

また、既に参加いただいている方（現職会員）については、退職後に特別会員となられることをおすすめします。

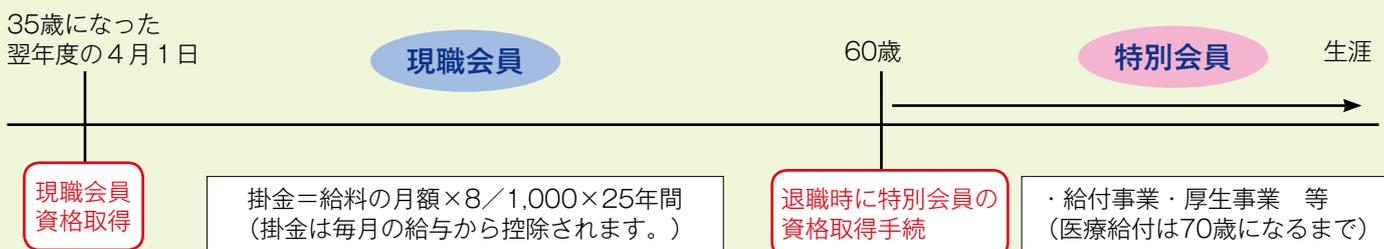
～今年度35歳の皆様へ～

- ・ **35歳になった翌年度の4月1日に退職互助部の現職会員に加入**することができます。
- ・ 該当の方には**3月頃に事務局からお知らせします**ので、この機会を逃さずにご加入ください。

～現職会員の皆様へ～

- ・ 退職された日の翌日に特別会員の資格を取得します。
- ・ 配偶者の方も「届出配偶者」の資格を取得できます。
- ・ 退職予定者説明会等でご案内します。

《退職互助部制度のイメージ図》



- ※ 1. 掛金率8/1,000は、退職後のご夫婦の医療給付を想定したものです。（单身の方には特別会員になる時に配偶者の掛金率に相当する額をお返しします）
- ※ 2. 退職時に45歳以上であれば特別会員になります。現職会員期間が25年未満の場合は掛金の不足分を納入いただきます。
- ※ 3. 退職して特別会員にならない場合は、納入された掛金相当額をお返しいたします。

《医療費の補助が受けられます》

- ・ 在職中は、共済組合と一般互助部からの給付により医療費の自己負担が軽減されています。
- ・ 退職後はこれらの給付は受けられなくなりますが、**退職互助部に加入していれば、引き続き70歳になるまで医療費の自己負担額を軽減**することができます。
- ・ 退職後に日本国内の健康保険制度であれば、どんな健康保険に加入しても自己負担分が給付対象となります。また、**公立学校共済組合高知支部の組合員またはその被扶養者及び高知県内の市町村で国民健康保険に加入した場合は、自動給付となりますので、請求書を提出せずに給付を受けることができます。**

《退職後に受けることができる主な事業は・・・》

医療費補助金・配偶者医療費補助金（70歳になるまで医療費の負担が軽減されます）、長寿祝金、弔慰金、入院見舞金、旅行補助、指定宿泊施設利用補助、サークル活動助成



令和3年1月受診分から、退職互助部の医療費補助金・配偶者医療費補助金の給付内容が変わります（お知らせ）

令和2年6月25日に開催された評議員会において、「退職互助部運営及び給付規則」の一部改正が承認され、医療費補助金・配偶者医療費補助金の給付額については、令和3年1月受診分から現行給付の7割5分に変更となります。

※改正の詳細につきましては、各所属所長あて「退職互助部運営及び給付規則の一部改正について（通知）」（令和2年7月17日付け、2高教互第35号）をご覧ください。

この改正により、令和3年1月受診分から（令和3年4月給付分以降）、医療費補助金・配偶者医療費補助金の給付内容が下図のとおり変わります。

納付1件あたりの控除額は現行のままで、給付額が7割5分となります。

例) 給付1件あたりの医療費の自己負担額が、5,150円の場合

医療費補助金	← 5,150円(自己負担額) →	
R2年12月受診分まで	1,050円 (控除額)	4,100円 (給付額)
R3年1月受診分から	1,050円 (控除額)	$4,100円 \times 0.75 = 3,075円$ (給付額)

配偶者医療費補助金	← 5,150円(自己負担額) →	
R2年12月受診分まで	2,050円 (控除額)	3,100円 (給付額)
R3年1月受診分から	2,050円 (控除額)	$3,100円 \times 0.75 = 2,325円$ (給付額)

※控除額について

給付対象となる医療の自己負担額（月ごと医療機関ごとを1件として）から控除される金額は下記のとおり、これまでと変わりません。控除後の金額に0.75を掛けた金額を給付します。

医療費補助金については 自己負担額－（1,000円＋100円未満の端数）

配偶者医療費補助金については 自己負担額－（2,000円＋100円未満の端数）

【お問合せ等は】高知県教職員互助会 ☎ 088-821-4917 FAX088-872-1227
当互助会ホームページも是非ご覧になってください URL <http://www.kogyogo.jp/>